

第12回

柳とあそぼう引地川

みんなと一緒に川づくり

大和市を流れる引地川「ふれあい広場」の護岸は、日本で最初に三面コンクリート護岸を剥がし、近自然工法で作り返えられた岸辺です。より自然に近い川に復元され、自然環境も少しずつ豊かになってきました。工事1年目には、メダカ3尾しか確認できなかった川に、ギンブナ、アブラハヤ、ヨシノボリ、オイカワなど、毎回9種類ほどの魚が確認できるようになりました。また、夏にはハグロトンボの姿を見ることができるようになりました。

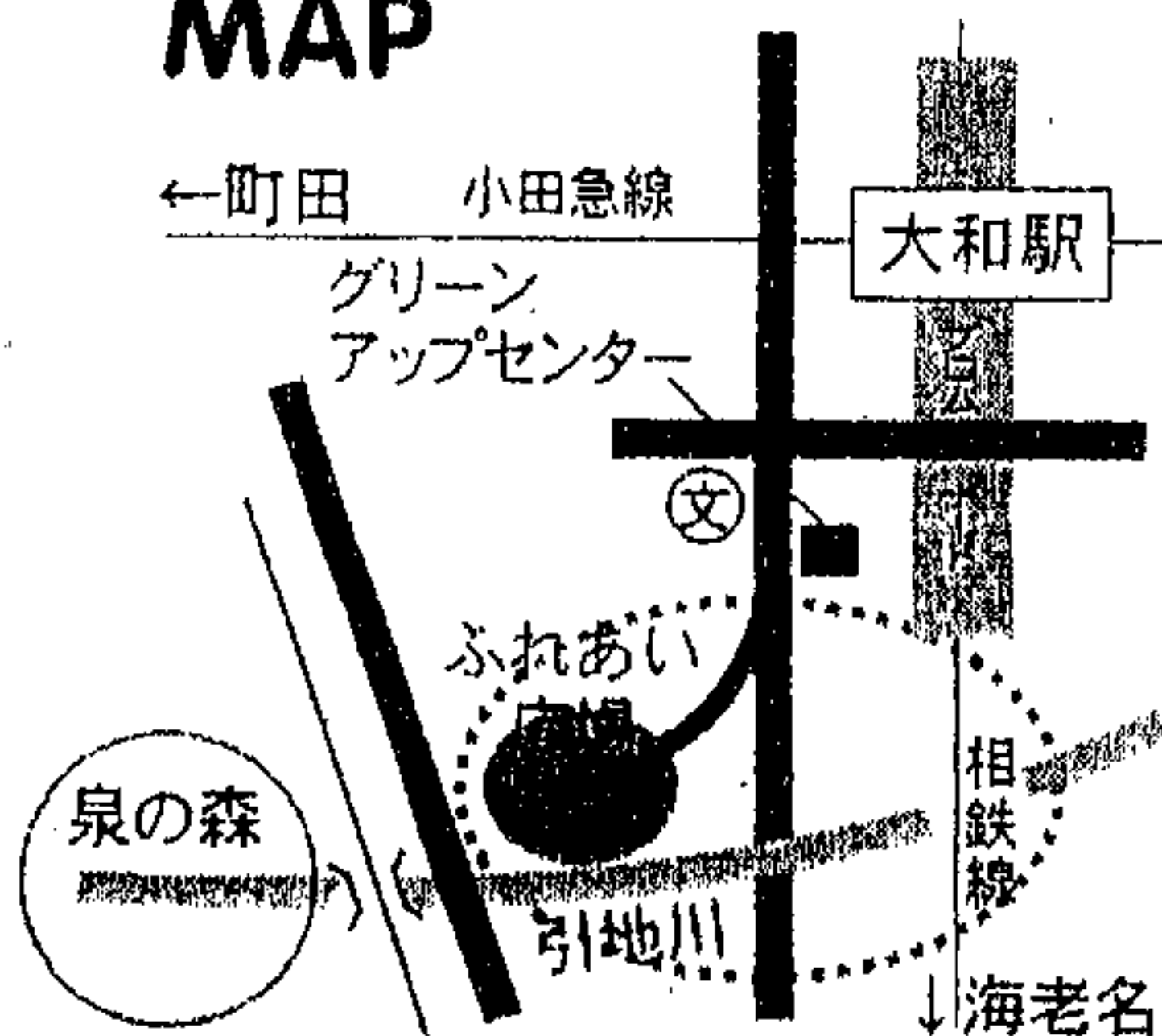
護岸のために植えた柳ですが、柳の生長に任せるのではなく、剪定や補植作業、草刈り、柳の成長記録など護岸の管理作業も行ってきました。大勢の皆さんの参加と協力により、故郷の川が保たれています。大和市や大和市みどりまちづくり振興財団の理解ある協力も大きな一因だと思います。

魚も、鳥も、昆虫も、そして私たち人間も、ほっとする空間「ふれあい広場」がいつまでも憩いの場であり続けるためにも、2月の最後の日曜日に、トン汁で体を温めつつ、みんなで楽しみながら護岸の手入れや調査をしましょう！



小雨決行

MAP



日時：平成18年2月26日(日)

10時～15時

場所：ふれあい広場

持ち物：軍手、手ぬぐい、お弁当、

お椀(トン汁用)、お箸

問い合わせ：264-6633

大和市自然観察センターしらかしのいえ

主催：大和市自然観察センターしらかしのいえボランティア協議会

柳とあそぼう引地川部会